



R5年6月1日

あじさいの花が少しずつ色づき始める季節となりました。

先月は戸外遊びを多くし、しっぽとりやボール運びをして保育者と関わりながらたくさん身体を動かしました。しっぽ取りでは、初めて行った時は公園を走り回って楽しんでた子ども達も、何度か行ううちに少しずつルールを理解し始め、しっぽを付けている保育者のことを「まてー！」と追いかけたり、自分がしっぽを付けると、「とって、とって！」と言いながら取られないように逃げる姿が見られるようになってきました。

公園に行く前のトイレや給食前の着替えなどできるのになかなかやろうとしないという姿が見られることがあります。そんな時は、「やろう」と誘いすぎず、「トイレに行ったらおやつ食べられるよ、どうする？」「給食食べるまでには着替えようね」など声掛けをして子どもが自らどうするかを考えて行動するまで待つようにしています。「〇〇する人は〇〇してきてね」と声をかけて見守っていると、子どもが自分でどうするかを考えて行動に移す姿が見られます。子ども自身がどうするかを自分で考えることで、自分でやろうとする気持ちが育っていきます。そして自分でできたことを褒めて子どもたちの自信に繋がるようにしています。今後も、子どもの思いを大事にしながら自分で考える力が育つように関わっていきたいと思います。



<今月のねらい>

- ・保育者と一緒に朝の支度や着脱をしようとする。
- ・いろいろな感触遊びや指先遊びをする。

<行事・活動内容>

- ・散歩・指先遊び・本園交流
- ・感触遊び（はだしあそび、粘土、キネティックサド）
- ・運動遊び（巧技台、体操、はしご、トンネル）

☆苗、植えました☆

テラスの畑に、なす、ピーマン、トマト、スイカを子ども達と植えました。植えた日から部屋の窓から苗を見たりテラスに出ると「大きくなったかな？」と苗を気にかけている様子が見られます。保育者と一緒にじょうろで水やりもしています。

毎日生長を観察して収穫できる日を楽しみにしています。

